

俳優による創造の種とは？
 演劇は文学的分析からどう築立つべきか？
 今まで演出家は俳優を見ていたのだろうか？

演劇教育の発祥の地、ロシア・モスクワ国立マールイ劇場附属シェーブキン演劇大学。190年近く続く、いわばヨーロッパ演劇教育のメッカ。ここで進化を遂げて、現在も未来の演劇人を育て続けている訓練法がある。

「レーチ(声と話法)」、そして「舞台動作」。

この二つは、演劇スタイルや方法論以前の「表現者の基礎訓練」として、演劇教育の中核であり、今も発展を続けている。しかしこの訓練は基礎訓練のみではなく、それ自体に哲学を持った「創造の種」を秘めているのだ。

今回のワークショップでは、この二つの訓練法を、「訓練に止まらない、創造の原動力である」、という今まであまり日本に紹介されていなかったテーマで、従来の戯曲分析や演出構成論などで見落とされがちな「演劇的創造」のプロセスの秘密に触れようとするものだ。今までの作品創造を一から見直す貴重なワークショップである。日本でも少なからず実践されてきている「パフォーマンス化した演劇」とはまったく逆の、「哲学を持った声」「哲学を持った身体」というベースから立ち上げる演劇創造。モスクワ演劇教育発祥の地、シェーブキン演劇大学から「レーチ」教育のマスターとして多くの才能を世に送っているオリガ・ボイツォーフ氏、そして「舞台動作」教育者としてキャリアを重ねるヴィクトル・ニジェリスコイ氏を迎え、「声」そして「身体」から「演劇を創造する」過程を、文字通り体感するワークショップ。下敷きにするのは、ロシアの演劇学校でも題材としてよく使われる小説、ドストエフスキー作『おかしな人間の夢』(Сон смешного человека)。ロシア伝統の演劇学校カリキュラムの一部を再現するように、朝から晩まで濃厚に、そして能率的に詰まった、芝居創作漬けの一週間である。



オリガ・ニコラエヴナ・ボイツォーフ

ロシア国立モスクワ・マールイ劇場附属国立シェーブキン演劇大学レーチ教授。ロシア演劇人協会、ロシア演劇協会レーチセンター会員。1987年から演劇教育に従事。ロシア文化庁から高度な教育者として感謝状を受ける。現在、大学での教鞭の他、ロシア・ドラマ劇場における話法学会およびセミナー主宰

メンバー、作家、そしてマールイ劇場主催のエルモローワ記念学生ドラマ・スピーチ・コンペティションのプロデュース、チャーホフ記念国際ドラマ・スピーチ・コンペティションの専門アドバイザー、ロシア古典文学番組の作家、ラジオ「ヨーロッパ・プラス」「レトロFM」の専門アドバイザー、最優秀教育番組賞ノミネートの「ラジオマニア2006」専門コンサルタント、モスクワ広報委員会による公立基金「未来のために」企画メンバー（10代の若者のための演劇ワークショップの企画・立案）、など多方面に活躍中。



ヴィクトル・ニジェリスコイ

2005年、ロシア国立モスクワ・マールイ劇場附属シェーブキン演劇大学卒業。在学中より「舞台動作」の課程で教授の専任補佐を務める。2008年、ロシア国立大学院スポーツ身体教育学科を履修。2006年に初来日。前進座附属養成所を経て、立教大学現代心理学部

映像身体学科助教授、青年劇場附属養成所身体表現教師。NHK教育ロシア語ラジオ講座出演を始め、シアターXオペラ演出、演技指導、ワークショップなどを務める。演劇、及び身体表現の専門アドバイザー、演劇、オペラの演出などを中心に活躍。2013年ロシアに帰国後、モスクワにて演出、俳優として活動している。

<ロシア語スタッフ>

- 島守辰明 (兵庫県立ピッコロ劇団)
- 杉山剛志 (演劇カンパニーア・ラ・プラス)
- 上世博及 (東京ノーヴィ・レパトリー・シアター)

8月5日(月)～10日(土)

10:00～14:00 舞台動作基礎/レーチ基礎

15:00～21:00 グループワーク

※休憩は状況に合わせてとります。

作品創造への一週間

1日目 空間の創造

テキストの音、そして身体から発想する空間の創造法とは？

2日目 雰囲気

テキストの中に内在した「特別な雰囲気」を舞台空間に移すには？

3日目 役の特徴

役の精神、身体の特徴を、声と身体に…… キャラクターの創造とは？

4日目 舞台上の行動

俳優の特性をから編み出されるキャラクターの行動とは？

5日目 リズムとテンポ

テキストの核にあるリズムとテンポを構成することとは？

6日目 芝居のコンポジション

小説を戯曲に昇華するには？ 戯曲の構成とは？

8月11日(日) 最終日/7日目 さあ、発表しよう!!

11:00～15:00 ウォーミング・アップ

手直し・準備

16:30～18:00 発表

18:30～20:00 レクチャーと総括

8/11(日)

一般公開

参加費:500円

《使用教材》

ドストエフスキー作『おかしな人間の夢』

(Сон смешного человека)

【お申込みの概要】

- 基本的に全日程に参加できる方。演出家と俳優、ともに同じカリキュラムに参加していただきます。
- 定員15名。(演出家5名、俳優10名)
- 参加費 10,000円(協会員5,000円)※初日に受付でお支払いください。

★お申し込みはメールにて

- ①お名前/②連絡先(電話番号、メールアドレス、住所 ※課題のテキストを送付します)
- ③年齢/④演出家or俳優、簡単な略歴

上記を「ensyutu_russia@yahoo.co.jp」までお送り下さい。複数人数の場合は代表の方のみで構いませんが、各参加メンバーの上記内容をご記入下さい。テキストは代表の方に送付致します。

- 申込み締切 7月15日(月・祝)



※東京メトロ丸ノ内線「西新宿」出口2より徒歩7分